

(仮称) 南花台中央公園整備事業基本・実施設計業務 「南花台サロン」(ワークショップ) の概要



1 「南花台サロン」の目的

●目的

本公園の設計プロセスや整備の過程を市民・住民と共有する場で
住民と一緒に考え、住民の思いをかたちにすることを目的とする

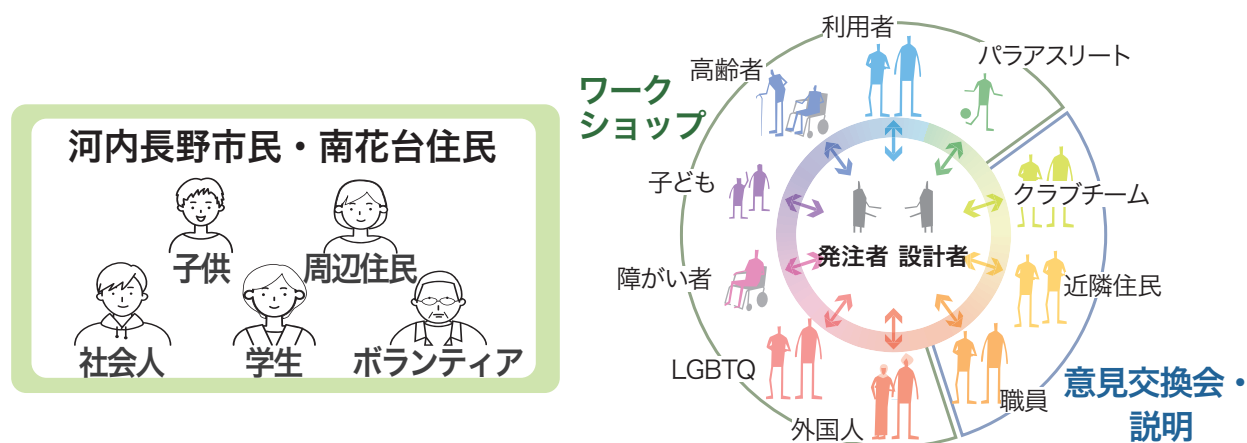


「南花台サロン」で（仮称）南花台中央公園のファンをつくる

2 「南花台サロン」の体制

「南花台サロン」

市民・住民ワークショップ（多世代の公募市民・住民などで構成）
合計 15 ～ 20 人程度 3 グループ程度での実施を想定



梓設計・現代ランドスケープJV

- ファシリテーター＊【ワークショップ企画・運営】
- 設計担当【意見聴取・意見反映】

＊ 梓設計 CSR 担当者が企画・運営

議題進行

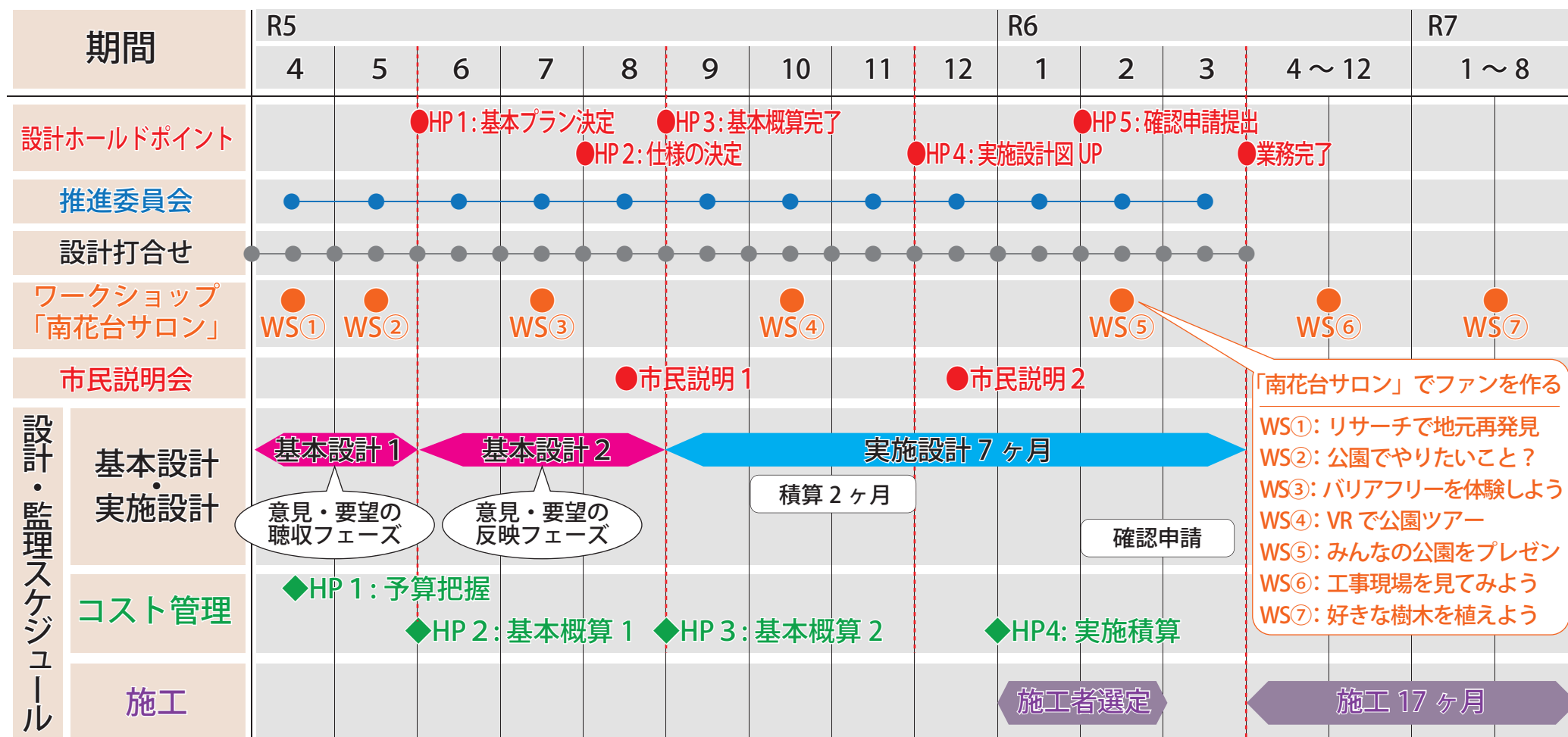
ワークショップの全体講評・課題等

推進委員会

事務局

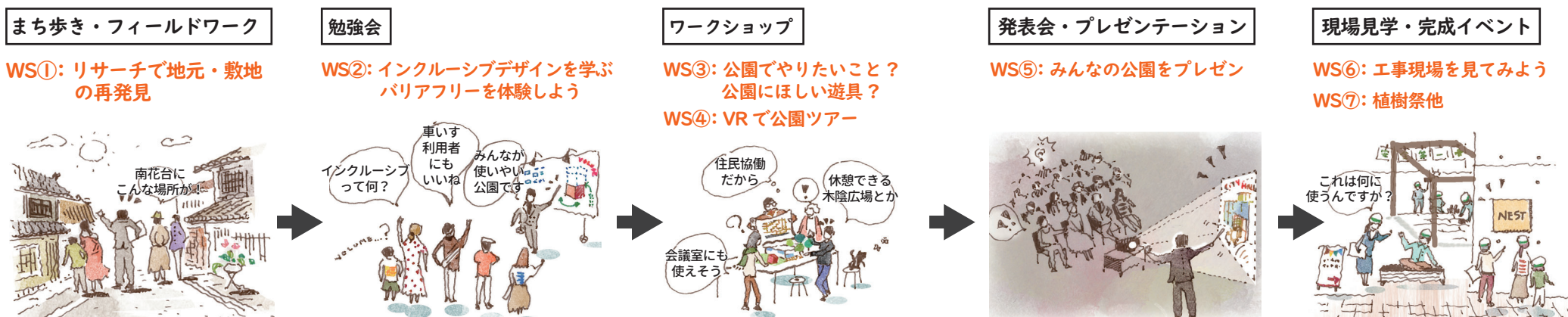
3 「南花台サロン」 内容と進め方

●設計進捗に応じた各フェーズでの開催
基本設計から実施設計、施工段階へと業務を進める中で
各フェーズに合わせた内容で「南花台サロン」を開催



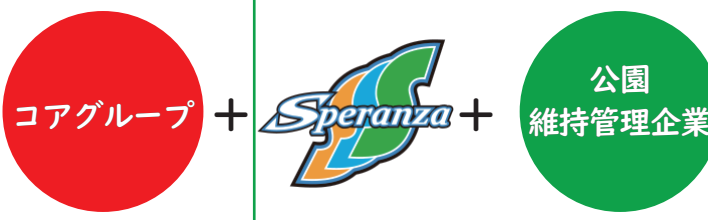
3 「南花台サロン」 内容と進め方

●設計進捗に応じた各フェーズでの開催
基本設計から実施設計へと設計を進める中で
各フェーズに合わせた内容で「南花台サロン」を開催



コアグループの立上げ

公園の活動を企画・運営する仕組みづくり



「南花台サロン」に参加したメンバーのうち
積極的、主体的に活動に関わる意欲のある
方々でコアグループを構成（5人程度）

設計者とコアグループがスペランツァ大阪と
公園の維持管理企業と協議を行い
公園活動の企画・運営を具体化する

※4にて説明

3「南花台サロン」内容と進め方

●SNS を活用した情報発信

「南花台サロン」の内容をフェイスブックで発信



●コノテラ通信とのコラボレーション

毎月発行されているコノテラ通信にも情報掲載（要調整）



4「コアグループ」から「サポータークラブ」へ

●運用を見据えた組織づくり

運用後も住民が継続的・主体的に活動することを目指し、

「南花台サロン」のコアグループと

公園の維持管理を行う企業やスペランツァ大阪との協働を支援し

「サポータークラブ」の設立を目指す（施工段階）



5 設計事務所の枠組みを超えた協働

●実績を活かす

今治里山スタジアムでの企画立案や協創プロジェクトの経験を活かし
「サポータークラブ」を支援（施工段階）



キッズプロジェクト



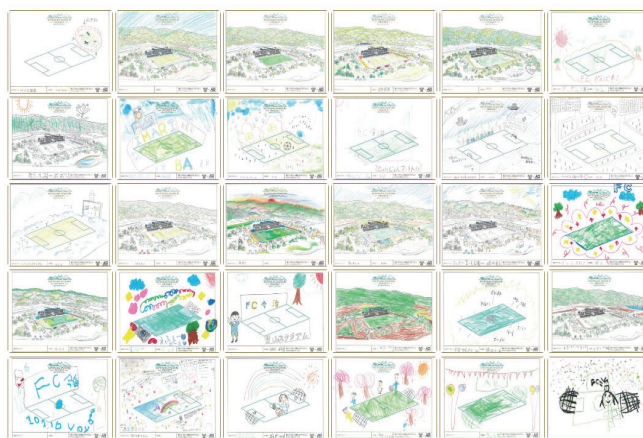
PR ブース出展



グッズ販売



お絵描きイベント



現地アンケート